

令和6年度6月補正予算(案)について

令和6年6月 財政課
〔【新】は新規事業〕

1 補正予算の特徴

令和6年能登半島地震の復旧・復興事業を迅速に行うため、被災者が行う宅地の液状化による被害からの復旧工事等に対する支援や令和6年能登半島地震復旧・復興推進基金の設置を行うほか、公費解体受付期間を延長すること等に伴う必要な経費を計上する。

また、物価高により厳しい状況にある生活者を支援するため、令和6年度に新たに住民税非課税となる世帯等へ給付金を支給する。

あわせて、新型コロナウイルスワクチンの定期接種の実施や市立諸学校の修繕を行うほか、脱炭素先行地域としての取組みの推進や、スポーツ施設等への予約システム導入等に必要な費用を確保する。

2 補正予算の規模

(1) 補正予算額

・ 一般会計	4,901,199千円
・ 特別会計	447,000千円
合 計	5,348,199千円

(参考) 予算の状況

	(当初予算額)	(6月補正後の額)	(対当初比)
令和6年度一般会計	74,710,552千円	81,834,164千円	9.5%増
〃 特別会計	67,374,505千円	69,446,297千円	3.1%増
〃 計	142,085,057千円	151,280,461千円	6.5%増

	(当初予算額)	(6月補正後の額)	(対当初比)
令和5年度一般会計	68,896,338千円	70,618,111千円	2.5%増
〃 特別会計	67,766,253千円	67,766,253千円	—
〃 計	136,662,591千円	138,384,364千円	1.3%増

(2) 目的別の補正額 (一般会計)

・ 民生費	1,891,134千円
・ 衛生費	1,805,750千円
・ 土木費	1,000,000千円
・ 教育費	188,979千円
・ 総務費	9,499千円
・ 農林水産業費	5,837千円
計	4,901,199千円

3 主な事業

- (1) 【新】液状化被害宅地復旧支援事業<建築政策課> 300,000千円

令和6年能登半島地震に伴い、被災者が行う宅地の液状化被害からの復旧工事等に要する経費に対して支援を行う。

対象者 令和6年能登半島地震発生時に住宅の用に供されていた土地の所有者等

補助率 2/3 (ただし、工事費から50万円控除) ※補助上限300万円

対象工事 擁壁や地盤の復旧工事、地盤改良工事、住宅基礎の傾斜修復工事等

- (2) 【新】令和6年能登半島地震復旧・復興推進基金積立金<都市計画課> 700,000千円

令和6年能登半島地震による宅地の被害の復旧工事に対する支援を計画的かつ円滑に実施するなど、震災からの早期の復旧・復興を図るため基金を設置し積立てを行う。

- (3) 公費解体事業<環境政策課> 1,480,000千円

公費解体申請期間を延長すること、及びその対象を非住家(蔵、倉庫、空家等)にも拡大することによる解体棟数の増加等に伴う費用を確保する。

・申請期間：6月末までから9月末までへ延長

- (4) 小・中・特別支援学校施設営繕<教育総務課> 89,576千円

令和6年能登半島地震により被害を受けた市立諸学校について、国庫負担金を活用し、各種補修・修繕を行う。

- (5) 【新】物価高騰対応重点支援給付金給付事業<社会福祉課> 1,865,615千円

物価高により厳しい状況にある生活者を支援するため、

①令和6年度新たに住民税非課税等となる世帯に対し、10万円の給付金を支給する。

②上記①のうち18歳以下の児童がいる世帯について、さらに児童1人につき5万円の加算金を支給する。

③「定額減税」の実施に併せ、減税によって所得税額・住民税所得割額を満額控除しきれないと見込まれる方に対し、差額分を給付金として支給する。(給付額は1万円単位で切り上げ、納税義務者または扶養親族1人につき最大4万円)

(6) 予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種）＜健康増進課＞ 294,970千円

新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチンの定期接種の実施に必要な費用を確保する。

対象者	65歳以上の高齢者及び60歳～64歳までの一定の機能障害を有する方
自己負担額	2,100円
接種見込者数	約23,200人

(7) 脱炭素先行地域推進事業＜環境政策課＞ 30,000千円

脱炭素先行地域においてカーボンニュートラル実現に向けた取組みを着実に実行するため、EVカーシェアリングの拠点構築やエリア内の脱炭素化の進捗管理等を実施する。

(8) 【新】教育総合支援センター（仮称）整備事業＜学校教育課・教育センター・教育総務課＞
31,203千円

旧平米小学校の新校舎部分等を活用し、教育総合支援センター（仮称）を整備するにあたり、新校舎部分の改修・増築及び旧校舎部分等の解体に係る設計・調査を実施する。

(9) 体育施設管理運営費（予約システム・スマートロック導入）＜生涯学習・スポーツ課＞ 12,689千円
地域交流センター管理運営費（予約システム・スマートロック導入）＜地域課＞ 9,499千円

文化施設やスポーツ施設及び地域交流センター等の利便性向上のため、県の共同調達・運用に参画し、共通の予約システムやスマートロックを導入する。

導入施設	文化施設及びスポーツ施設等	52施設
	地域交流センター	32館

(10) 上水道管路の災害復旧事業＜上下水道局＞ 447,000千円

令和6年能登半島地震により被害を受けた下水道管路の復旧工事に伴い、支障となる上水道管路の移設にかかる工事費の一部を計上する。

令和6年度高岡市会計別歳入歳出予算一覧表

会 計 名	補正前の予算額	補正予算額	計	備 考
一 般 会 計	千円 76,932,965	千円 4,901,199	千円 81,834,164	
(特 別 会 計)	68,999,297	447,000	69,446,297	
国民健康保険事業会計	14,462,853	—	14,462,853	
荻布奨学金事業会計	1,564	—	1,564	
駐 車 場 事 業 会 計	212,996	—	212,996	
介 護 保 険 事 業 会 計	19,835,082	—	19,835,082	
後期高齢者医療事業会計	3,021,714	—	3,021,714	
高岡市民病院事業会計	11,768,411	—	11,768,411	
水 道 事 業 会 計	6,227,472	447,000	6,674,472	
工業用水道事業会計	77,178	—	77,178	
下 水 道 事 業 会 計	13,392,027	—	13,392,027	
合 計	145,932,262	5,348,199	151,280,461	